

平成 26 年 8 月 11 日

各 位

会社名：ピリングシステム株式会社
代表者名：代表取締役社長兼 CEO
江田 敏彦
(コード番号：3623)
問合せ先：取締役 CFO 兼 管理本部長
住原 智彦
(TEL：03-5501-4400)

平成 26 年 12 月期第 2 四半期累計期間及び通期（連結・個別）
業績予想の修正に関するお知らせ

当社は、平成 26 年 8 月 11 日開催の取締役会において、以下のとおり、最近の業績の動向等を踏まえ、平成 26 年 2 月 14 日に公表しました平成 26 年 12 月期（平成 26 年 1 月 1 日～平成 26 年 12 月 31 日）の第 2 四半期累計期間及び通期の業績予想を修正することといたしましたのでお知らせいたします。

記

1. 平成 26 年 12 月期第 2 四半期累計期間業績予想の修正

(1) 連結業績予想の修正（平成 26 年 1 月 1 日～平成 26 年 6 月 30 日）

| | 売上高 | 営業利益 | 経常利益 | 四半期純利益 | 1 株当たり 四半期純利益 |
|---|------|------|------|--------|------------------|
| | 百万円 | 百万円 | 百万円 | 百万円 | 円 銭 |
| 前回発表予想 (A) | 720 | 24 | 24 | 21 | 14.08 |
| 今回修正予想 (B) | 719 | 43 | 43 | 36 | 23.63 |
| 増減額 (B - A) | △0 | 18 | 19 | 14 | |
| 増減率 (%) | △0.1 | 74.6 | 79.3 | 67.9 | |
| 前期第 2 四半期実績 (平成 25 年 12 月期 第 2 四半期) | 665 | 74 | 71 | 17 | 11.89 |

(2) 個別業績予想の修正 (平成 26 年 1 月 1 日～平成 26 年 6 月 30 日)

| | 売上高 | 経常利益 | 四半期純利益 | 1株当たり 四半期純利益 |
|---|------|------|--------|-----------------|
| | 百万円 | 百万円 | 百万円 | 円 銭 |
| 前回発表予想 (A) | 630 | 22 | 22 | 14.44 |
| 今回修正予想 (B) | 621 | 36 | 35 | 22.76 |
| 増減額 (B - A) | △8 | 14 | 12 | |
| 増減率 (%) | △1.4 | 66.8 | 57.6 | |
| 前期第 2 四半期実績 (平成 25 年 12 月期 第 2 四半期) | 555 | 62 | 15 | 10.20 |

2.平成 26 年 12 月期通期業績予想の修正

(1) 連結業績予想の修正 (平成 26 年 1 月 1 日～平成 26 年 12 月 31 日)

| | 売上高 | 営業利益 | 経常利益 | 当期純利益 | 1株当たり 当期純利益 |
|-------------------------|-------|------|------|-------|----------------|
| | 百万円 | 百万円 | 百万円 | 百万円 | 円 銭 |
| 前回発表予想 (A) | 1,419 | 53 | 51 | 47 | 30.75 |
| 今回修正予想 (B) | 1,404 | 63 | 62 | 50 | 32.72 |
| 増減額 (B - A) | △14 | 10 | 10 | 3 | |
| 増減率 (%) | △1.1 | 19.2 | 20.7 | 6.4 | |
| 前期実績 (平成 25 年 12 月期) | 1,326 | 109 | 110 | 36 | 24.36 |

(2) 個別業績予想の修正 (平成 26 年 1 月 1 日～平成 26 年 12 月 31 日)

| | 売上高 | 経常利益 | 当期純利益 | 1株当たり 当期純利益 |
|-------------------------|-------|------|-------|----------------|
| | 百万円 | 百万円 | 百万円 | 円 銭 |
| 前回発表予想 (A) | 1,248 | 50 | 50 | 32.25 |
| 今回修正予想 (B) | 1,223 | 51 | 48 | 31.50 |
| 増減額 (B - A) | △25 | 1 | △1 | |
| 増減率 (%) | △2.0 | 2.1 | △2.3 | |
| 前期実績 (平成 25 年 12 月期) | 1,106 | 88 | 30 | 19.88 |

3. 修正の理由

(1) 第2四半期連結・個別業績予想の修正理由

平成26年12月期第2四半期累計期間の連結及び個別の業績につきましては、為替の急激な変動が一段落したため、クイック入金サービスの取引件数が減少いたしました。一方、収納代行サービスにおいて前年度から開始しております新規顧客に対する売上高が、当初の見込みを上回り推移いたしました。この結果、売上高は概ね前回予想どおりの結果となりました。

利益面は、販売費及び一般管理費を抑制して運用したことに加え、新規事業に対するシステム投資や人員増強に係る採用コスト等の先行投資が遅れていることもあり、費用の支出が当初の見込みを下回りました。このため、営業利益・経常利益・四半期純利益ともに前回予想を大きく上回る結果となりました。

(2) 通期連結・個別業績予想の修正理由

平成26年12月期通期の連結及び個別の業績予想につきましては、クイック入金サービスや収納代行サービス等の売上高は、当第2四半期累計期間同様のトレンドで推移することを想定しております。一方、費用面につきましては、当第2四半期累計期間に見込んでおりました新規事業に対するシステム投資や人員増強に係る採用コスト等の先行投資が、下半期以降にずれ込む見込みであるため、当第2四半期累計期間と比較すると利益面が減少することを想定しております。このため通期ベースでは、営業利益・経常利益・当期純利益ともに、概ね前回予想に近い水準となる見込みであります。

※上記の業績につきましては、本資料発表日現在において入手可能な情報に基づき作成したものであり、実際の業績は様々な要因により、これらの予想数値と異なる可能性があります。

以上